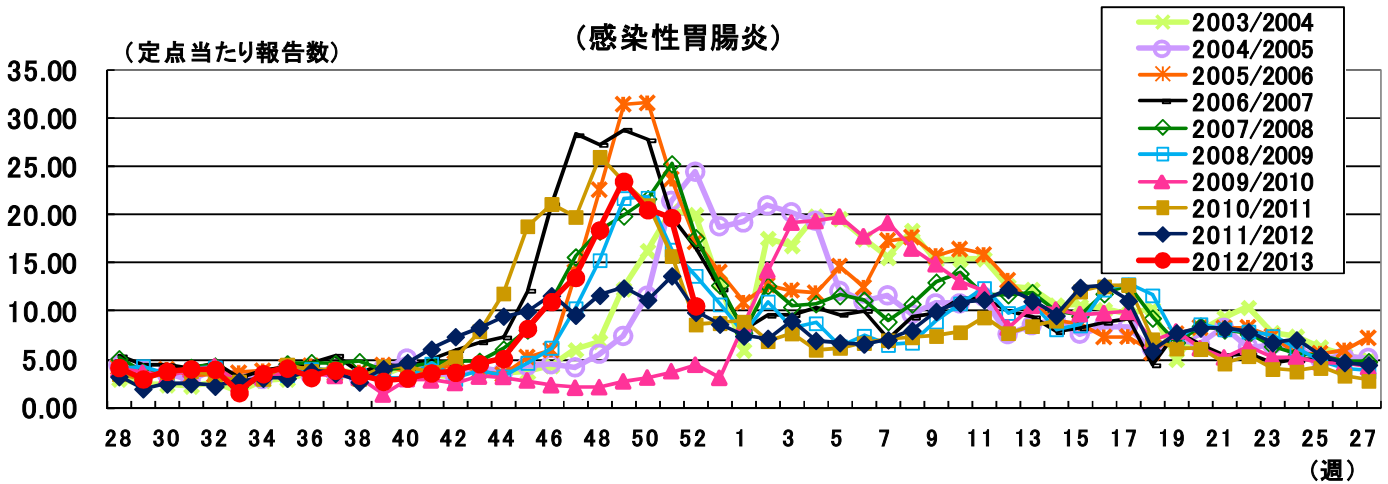


感染性胃腸炎の流行状況(2)

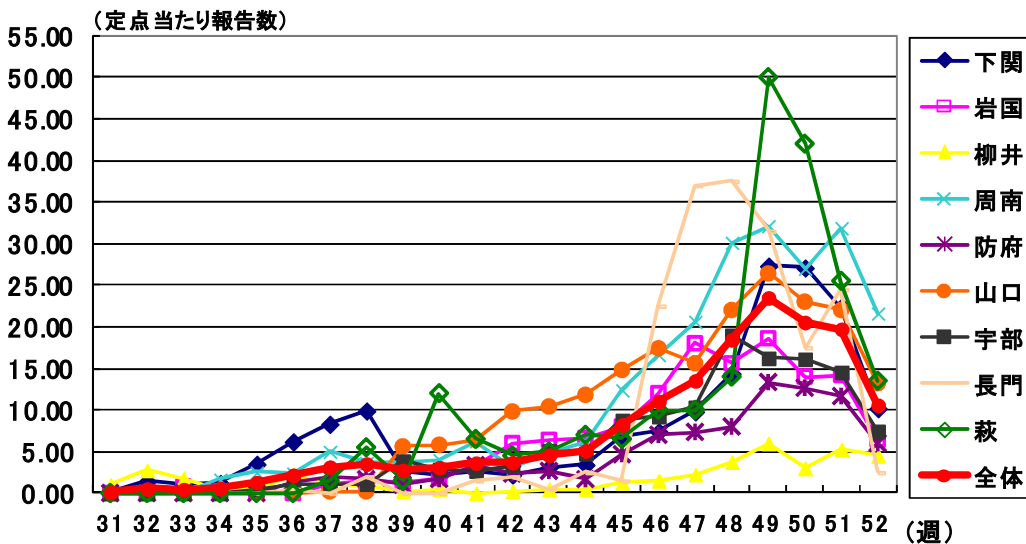
※山口県の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第 49 週に警報レベルの開始基準値 20 を上回りましたが、第 52 週(12/24～12/30)に警報レベルの終息基準値 12 を下回りました。

1. 各年の発生動向

2002 (第 28 週) ～2012 年 (第 52 週現在) までの発生動向を示したグラフです。第 45 週(11/5～11/11)以降急増し、第 49 週 (12/3 ～12/9) に定点当たり報告数が 23.50 となり警報レベルの開始基準値を上回りましたが、その後減少し、今週 (第 52 週) は 10.58 で、警報レベルの終息基準値を下回りました。



2. 地域別発生動向



左のグラフは地域別の発生動向を示したものです。第 52 週現在、すべての地域で減少していますが、周南、萩、山口は警報レベルが続いています。

3. 全国の傾向

全国的にも第 49 週 (12/3～12/9) 以降減少しています。詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのページをご覧ください。参考 URL:<http://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr.html>